

令和 6 年度の人身事故への対応

1. 人身事故発生状況

今年度の人身事故は、令和 7 年 2 月 28 日時点で 151 件となっている。令和 3 年度以降、インバウンドが徐々に戻ってきており、外国人の人身事故発生件数は増加傾向にある。また、日本人の事故件数は 49 件であり、令和 4 年度の 56 件、令和 5 年度の 53 件に次ぐ件数であった。

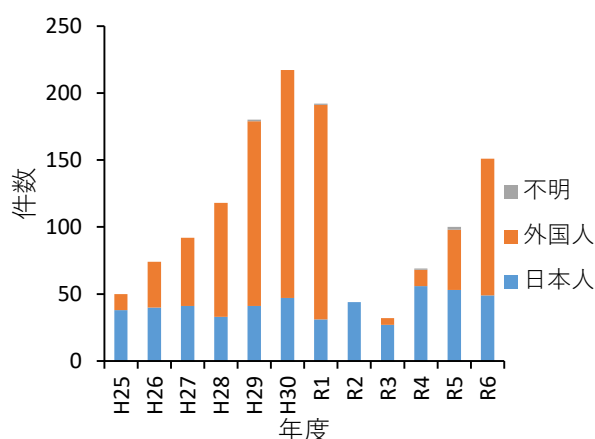


図 1 人身事故の発生件数（奈良公園のシカ相談室資料）

※令和 6 年度は 2 月 28 日時点

2. 人身事故への対応状況（令和 6 年度）

角鹿による人身事故への対策

- ・愛護会の人手不足により除角に遅れがみられたこと、例年より角鹿が多く、人身事故が 9 月時点で 35 件（昨年度 5 件）生じたことから、愛護会から要望を受け、角鹿<嚴重>注意の啓発を行った。【図 2】【参考資料 5】
- ・愛護会角鹿〈嚴重〉注意の啓発（日・英・中）（10/10～10/30）
 - ※・愛護会 HP（ブログ）、愛護会公式 X・インスタグラム、パトロール車放送
 - ・県デジタルサイネージ
 - ・県奈良公園室 X・インスタグラム
 - ・市デジタルサイネージ
 - ・バスターミナル施設内外における放送
 - ・NHK 奈良をはじめ複数社による報道
- ・奈良交通バス車内デジタルサイネージおよび車内広告によるシカ保護に係る啓発広告（R6.10.1～11.30（2 ヶ月）、R7.3.1～3.31（1 ヶ月）【図 3】



図 2 「角鹿<嚴重>注意」の啓発内容

ポスター



図 3 サイネージ動画

3. その他の保護啓発対策

- ・ せんとくん、県 VTuber 奈々鹿を活用したシカマナー動画の発信（9/3～）【図 4】
※県公式 X、Youtube、TikTok 動画は3種類作成、発信
- ・ 保護啓発を兼ねた鹿スタンプラリー（3月開始予定）※鹿サポーターズクラブ、愛護会協力



図 4 せんとくん、県 VTuber 奈々鹿を活用したシカマナー動画の発信